

令和7年度

全国学力・学習状況調査

調査結果の概要およびその改善の方向性について



令和7年4月15、17日に3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、本校の調査結果をお知らせいたします。

- ・今回実施された国語・数学・英語に関して、本校の概要を示しました。
- ・調査教科の課題を指導内容と照らし合わせ、改善の方向性を示しました。
- ・生活習慣や学習環境に関する調査について、特徴的な項目についてまとめました。

「全国学力・学習状況調査」の全国の結果については、国立教育政策研究所のホームページをご覧ください。 <https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>

「全国学力・学習状況調査」の札幌市の結果については、札幌市教育委員会のホームページをご覧ください。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gakute/gakute_hp.html

札幌市立あやめ野中学校

本校の概要

「話すこと・聞くこと」
「書くこと」

□全国平均を上回っているものもあるが、一部下回っている。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「読むこと」

□全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

●相手の反応を踏まえながら、自分の考えをわかりやすく伝わるように表現を工夫することはできる。

●読み手に対する適切な情報の精選をすること。

●文脈に即して、正しい表現を使うこと。

●文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること。

改善の方向

○他者の考えや意見を正確に聞き、それを踏まえて自分の考えをまとめたり、伝え合ったりする活動の充実。

○読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確認して、文章を整える学習の充実。

○語彙の指導に関連付けながら、音訓を意識し、同音異義語などの意味の違いに取り組む学習の充実。

○文章全体や部分における構成や展開を把握した上で、なぜそのような構成や展開になっているのか、どのような効果につながるかなど、自分なりの意味付けをする学習の充実。

本校の概要

「数と式」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「関数」

□全国平均を下回っている。

「データの活用」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

●式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明すること。

●ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。

●一次関数について、変化の割合を基に、 x の増加量に対する y の増加量を求めること。

●不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

改善の方向

○文字を用いた式の意味を読み取り、事柄の特徴を数学的に説明する活動の充実。

○証明に必要な事柄を明らかにするなどして方針を立て、推論の過程を数学的に表現する活動の充実。

○一次関数について、表、式、グラフなどを関連付けて変化や対応の様子を捉える活動の重視。

○直感的な予想で意見が分かれるような事象を取り上げ、起こりやすさについて確率を求めて判断する活動の充実。

中学校理科	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	「エネルギーの領域」 □全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 「粒子の領域」 □全国平均を下回っている。 「生命の領域」 □全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 「地球の領域」 □全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	●回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する身につけることに課題がある。 ●実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すことに課題がある。 ●生命を維持する働きに関する知識を概念として身につけることに課題がある。 ●ボーリング調査の結果と関連付けて、地層の広がりを検討して表現することに課題がある。	○考察の妥当性を高めるために、科学的な探求の見通しをもつ学習活動の充実。 ○化学変化を質的・実体的な視点で捉えることができるようにする学習活動の充実。 ○生命を維持する呼吸の知識をいろいろな生物に活用できるようにする。 ○地層の傾きを主として時間的・空間的な視点で捉え、地層の広がりを検討して表現できるようにする。

【生活習慣や学習環境に関する調査について】

生徒質問用紙の74の項目の中で、全国平均と本校の平均について比べることができる項目のうち、「上回っている」項目と「下回っている」項目は次のようになった。

【全国より「上回っている」項目（上回っている割合が高いものから順に並べている）】

- ・国語の勉強は好きですか。
- ・国語の授業内容はよく分かりますか。
- ・国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったことを伝えてくれますか。
- ・国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるか教えてくれますか。
- ・国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、分の段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を教えていますか。
- ・国語の勉強は得意ですか。
- ・読書は好きですか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができますか。
- ・数学の勉強は好きですか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか。

【全国より「下回っている」項目（下回っている割合が高いものから順に並べている）】

- ・理科の授業内容は分かりますか。
- ・理科の勉強は好きですか。
- ・理科の勉強は得意ですか。
- ・理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか。
- ・理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか。
- ・1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。
- ・理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか。
- ・理科の授業で、課題について観察や実験を調べていく中で、自分や友だちの学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか。
- ・理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか。
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。

<各教科と生徒質問用紙の結果から読み取った本校生徒の分析と支援方法>

授業内容を理解していると回答していても、得点力が伴っていない傾向が見られる。知識・技能についての学習は概ね定着しているが、獲得した知識を活用して様々な問題を解決するための思考力・判断力・表現力が不足している。難しい課題に挑戦する心や自己有用感が低い傾向が見られるので、それぞれの教科において学ぶことの有用性などを振り返る活動を通して、生徒自らが学ぶ力を育成していくための支援をしていきたい。